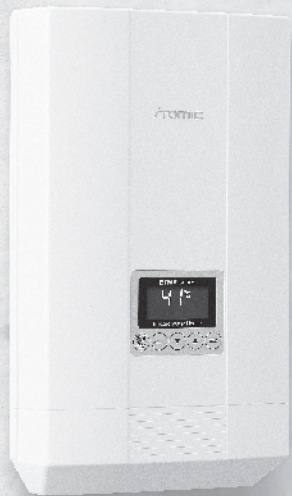




電気の局所給湯設備でコストカット。メンテナンス負荷も軽減します

ホテル客室内の
シャワーに最適



宿泊施設様向け

400V タイプ

電気瞬間湯沸器 EIWX G300A1

EIWXG300A1は宿泊施設様向けの局所給湯設備。セントラル給湯方式では大きなコストと手間がかかるメンテナンスの省力化と、イニシャル／ランニングコストの削減が可能です。給湯温度設定や温度／流量優先機能切替などさまざまな給湯設定ができ、施工も簡単。宿泊施設様の負担を軽減させます。

ガス給湯器（セントラル給湯）とEIWXG300A1（局所給湯）との比較

ガス給湯器

年間ランニングコスト：¥12,140,523

+法定点検費用※：¥400,000=¥12,540,523

電気瞬間湯沸器 EIWX G300A1

年間ランニングコスト：¥10,793,049

+法定点検費用：¥0=¥10,793,049

【年間コスト】

EIWX G300A1 だと
12,540,523 - 10,793,049 =

¥1,747,474の
お得！

試算条件

7階建てビジネスホテルを想定（当社納入実績ホテルにて想定）客室数219室、セントラル給湯の場合の配管長718m（50A）と仮定、給湯使用量は1室あたり200L（60℃）と仮定。電力単価 夏季17.29円/kWh、その他期12.21円/kWh、都市ガス単価130円/m³（単位発熱量10,748kcal/m³、機器効率82%）、ガス給湯器に関しては点検コストとして年間40万円加算 ※ガス給湯器の法定点検費用は導入後3年以内に一度発生する費用として計上

株式会社 **日本イートミック**
<https://www.itomic.co.jp>

〒131-0045 東京都墨田区押上 1-1-2 東京スカイツリーイーストタワー 24F
TEL.03-3621-2121 FAX.03-3621-2130